

広報

# ふじかわ



4月号

●平成元年4月5日発行 No.333

## 町のメモ

平成元年4月1日現在	
人口	17,230人
増減	+60人
男	8,486人
女	8,744人
世帯数	4,550世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 企画調整課 ☎81-1111  
〒421-33 富士川町岩淵 121



広いグラウンドで  
のびのびプレー  
(少年野球対抗試合)

町のことしの目標「健康な心とからだで住みよい町に」

# “緑と碧と光のまちづくり”に 総額55億円の積極的な予算で

平成元年度の予算が決まりました。  
3月8日から開かれた町議会の3月定例会は、総額55億900万円余りの町の当初予算などを議決して、17日に閉会しました。  
4月1日から、この新しい予算による平成元年度がスタートしました。そこで、私たちの生活と直接関係する町の当初予算を見てみましょう。

**町 税 17億3,838万円**  
(みなさんからの税金)

**繰入金 5億9,800万円**  
(体育施設の建設基金)

**地方交付税 3億4,500万円**  
(国からくるもの)

**県支出金 1億5,279万円**  
(県の補助事業へくるもの)

**国庫支出金 1億4,170万円**  
(国の補助事業へくるもの)

**繰越金 1億2,000万円**  
(前年度からの繰越金)

**その他 5億4,713万円**  
(分担金・交付金・その他)

## 一般会計予算

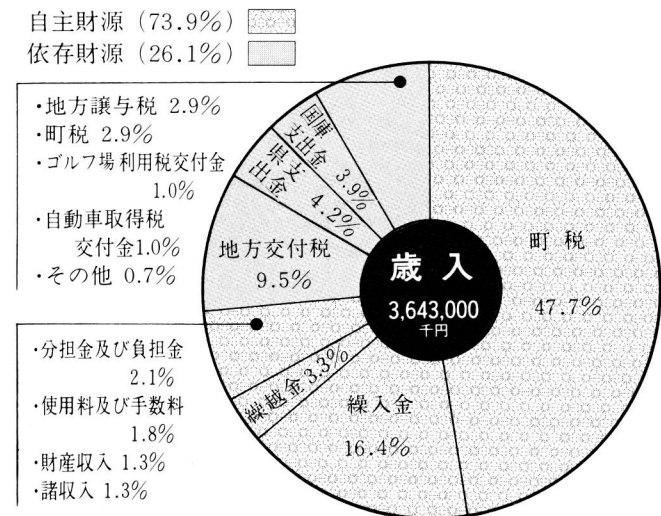
二十三・七%の大幅な伸率

予算の編成は、財政の健全化を基本姿勢として、国政における税制改革などの時代の要請に即応し、行政の役割を見直しながら、第二次総合計画の基幹事業の推進、自ら考え自ら実践する地域づくり、町民生活基盤の整備などを基本方針としました。一般会計の総額は、三十六億四千三百万円で、前年度と比較すると二十三・七%と大幅な伸率となっています。

## 重点目標

### 1 二十一世紀にむけての町づくり

私たちが住む富士川町は、山々の緑と富士川の清流など、自然の影響を受けながら、着実に



発展してきました。

二十一世紀も、すぐそこまで来ています。そこで、将来に向かって、第二次総合計画の整備調査・古谿荘活用可能性調査・公共下水道基本構想・松野地区土地区画整理事業A調査を行い、活気あふれた町づくりをめざします。

### 2 安全で清潔な町づくり

みなさんが安全に生活できることも大切なことです。このため、富士川由比線道路災害防除工事・河川防災工事・根方中山線災害復旧工事・都市下水路工事・急傾斜防災工事のほか、地震対策等の災害に対する安全にも配慮しました。また、私たちの日常生活と切り離せない清潔な町づくりのため、合併浄化槽の補助金・粗大ごみ収集・地区環境美化推進費なども予算化され、みなさんから要望の多い側溝改良や道路舗

### 3 産業基盤整備と活性化対策

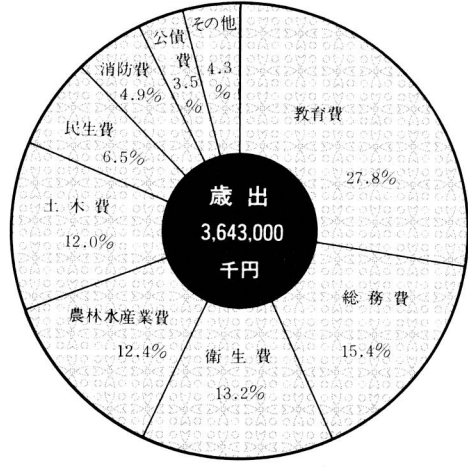
装費を枠設定しています。山間部を多くかかえる私たちの町にとって、山の中腹を横断する基幹農道として整備が進む農免農道をはじめ、大平・四十九農道などの農道の整備は、これからの農業の振興や基盤整備に、大いにその効果が期待されています。また、森林面積は町の面積の半分を占め、林業の振興のために、足ヶ久保中山線・金丸線工事など、林道の整備を引き続き積極的に進めていきます。

### 4 きめこまかな福祉と健康な町づくり

『健康な心とからだ』は、私たちの願いです。そこで、健康な体力づくりや一人1スポーツを実践する拠点として建設される総合体育施設関係の事業をはじめ、みなさんの健康づくりの憩いの場として、四月からオープンする保健センターが、その機能を十分発揮するための経費も計上されています。また、きめこまかな福祉事業を推進するため、授産所の運営補助金や高齢者対策、児童福祉の充実も進めていきます。

### 5 うるおいのある町づくり

身近なところに、やすらぎの場を求めるみなさんからの要望に、河川敷憩いの広場整備、学校施設に視聴覚機器の充実、生涯学習の推進、地区掲示板を設置します。また、中央公民館を中心とした文化事業のより一層の充実と、もっと便利に利用していただけるように、役場庁舎が改修されます。



**教育費 10億1,111万円**  
(教育・文化のために)

**総務費 5億6,251万円**  
(行政事務経費のために)

**衛生費 4億7,954万円**  
(みなさんの健康のために)

**農林水産業費 4億5,219万円**  
(農林振興のために)

**土木費 4億3,794万円**  
(道路公園などの整備に)

**民生費 2億3,496万円**  
(福祉の充実のために)

**消防費 1億7,960万円**  
(消防・地震対策のために)

**その他 2億8,515万円**  
(議会・商工・公債費など)



# 明日への町づくりに

## 金丸山にログハウスが

### 農林道の整備と



山の施設がよくなります

## 古谿荘の活用は

この古谿荘は、元宮内大臣田中光顕の別荘で、明治42年に完成し、その後、昭和11年、東京の講談社社長野間省一氏が譲り受け、現在は「野間別荘」の名称で知られています。

みなさんも野間別荘がどこにあるか知っていても、別荘の中がどのようなになっているのか、知らない人が多いと思います。そこで、これからの町づくりに、この別荘の活用計画が可能かどうか、調査を行います。この調査には、有形文化財・記念物（名勝）、特殊公園（歴史公園）などの項目があり、6月中旬の2日間、庭園を主体に一般公開が予定されています。



静かなたたずまいの古谿荘

農業生産基盤の幹線道路として、南松野水の口から中之郷小池まで、町の丘陵地を横断する農免農道の中之郷地区工事が、昨年に引き続き行われます。現在の計画では平成六年には完成する予定で、ことしの工事は、川坂山の鹿伏から四十九町にむけて進められます。また、町の半分の面積を占める山林は、これから将来に向けて、大いに活用できるものです。そこで、林業の振興のために最も必要な林道の開設は、ことしの予算でも引き続き、足ヶ久保中山線・金丸線工事などが予定されています。

野田山健康緑地公園には年間一万人以上の人が訪れています。この中で、パーベキュー・キャンプのできる金丸山広場も大勢の人で賑っていますが、日よけや雨よけの施設がないので、この広場周辺の整備と合わせて、休憩室を兼ねたログハウスを建設します。



## 河川敷スポーツ広場が 憩の広場に

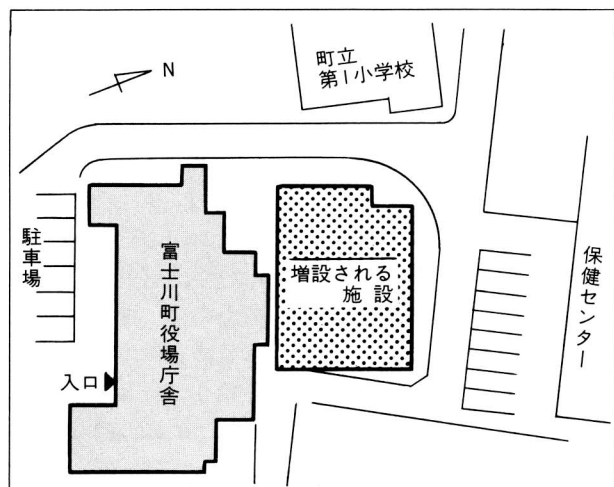
富士川河川敷スポーツ広場では、日曜日になると、野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど、スポーツを楽しんでいる人たちがたくさん見かけます。昭和五十年から始まったこの広場の整備も、新幹線までの拡大な広さになりました。

今年度から、運動場としての機能の充実をはかるため、使用の目的にあったグラウンドを区分したり、排水やトイレを整備し、道路や花壇を設け、新しい憩の広場になります。

## 役場庁舎が 一部改修されます

町民のみなさんに、もっと便利に利用していただけるように、二カ年の継続事業として、役場庁舎が一部改修されます。

この計画では、現在の役場庁舎裏に、総延床面積九四一平方メートル、二階建ての施設を増築し、一階を事務室のスペース、二階を議場や委員会室などに使用します。また、庁舎の改修では、二階に防災関係室、三階に大、小の会議室を設け、効率的な活用を図っていきます。



## 総合体育施設の 建設に向けて



ことしの予算では、用地取得のために、6億円を計上しました。この施設は、みなさんがスポーツを楽しんだり、余暇の時間を過ごす拠点となる所です。昨年9月に「富士川町体育施設建設検討委員会」が発足し、これから町民のみなさんの意見も尊重しながら、研究や提言をいただき、イメージデザインや計画の策定などを進めていきます。

## 生活道路の補修・舗装

通勤や日常生活の中で利用する道路が、安全で快適であることは、私たちの願いです。そこで、富士川由比線道路災害防除工事など、安全に配慮する一方、みなさんから要望の多い生活道路の補修・舗装や側溝改良も予算化されています。

安全で快適に走れる道路









健康だより (保健婦から)

ぼけを予防するために



先日、「高齢者の精神衛生」の講演会を聞いてきたので、このことについてお話しします。

**大声で笑ったり 歌をうたう**

「いつまでも健やかに生きていきたい」と願うのは、みなさんも同じだと思います。「ぼけ」は高齢者に始まるものではありません。

人間は、二十五歳から一日に十萬個ずつ、脳細胞が減ってきます。ですから年月が過ぎていけば、だれでも年をとり、記憶力が悪くなったり、物事を覚える力も弱くなってきます。

そこで、生き生きとした生活を送るために、次のようなことを、今日から実行してみましょ。

- ①道ばたの小さな花を見て
- ②歌をうたってみましょ。
- ③本や新聞を読んで、自分の考えを持ち、絵・日記手紙など、こまめに書く習慣を。(読み、書き、そろばん)
- ④大声を出して笑うことも大切です。



和して  
◆ 富士川町の

生きがいのある  
学習の機会を

町民の皆さん、二度とない人生を悔いなく送るために、自ら求めて学習の機会をつくり、チャレンジしていきましょ。

町としても、新しい学習の方法や地域活動の研究と講座の開設、学習の場・施設等の環境づくり、いろいろな学習

情報等の提示に努めるとともに、各学習団体への支援・援助をいっそう進めていきましょと思ひます。

また、町民各層の希望や提言をいっそう尊重し、よりよい学習の機会が得られるように、各種団体との連携も強めていきましょと思ひます。

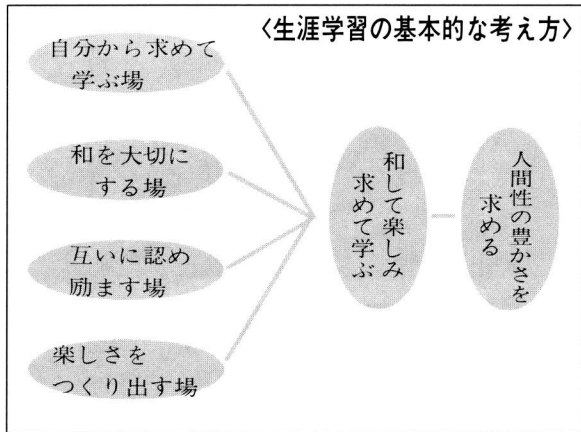
ていくものと思うからです。  
三、人と人の和を大切に  
学習でありたい——それが

町の住みよさを作り出すも  
とだと思ふからです。  
——和して楽しみ求めて学ば

春の香りがする中で  
書と華の作品展が

三月十五日(水)中央公民館多目的室で、富士川町文化協会書道部の恵墨会(加藤恵子会長)と望月美奈子華道教室のメンバーが、一年間の学習の成果を見てもらうため、作品展を開きました。加藤先生は、「お華の人たちの協力をいただき、準備や会場づくりなどすべてで会員でやった熱意は非常に意義あるもの」と話し、会場を訪れた人たちは、春の香りが漂う華道と心静かな書の調和を楽しんでいました。

楽しみ、求めて学ぶ  
生涯学習の大綱がまとまりました◆



みなさんが楽しめる学習を

一人でも多くの人が、多様な学習機会を見つけ、それぞれの学習を通して、生涯にわたって生きがいのある生活が過ごせるように、次の三点を重点目標として設定しました。

一、みずから求め努力する学習でありたい——それが継続や実りにつながるものと思ふからです。

二、健康で心の豊かさを求める学習でありたい——それが人間の品性や徳性となって内面の豊かさにつながる

これからの生涯学習は

みなさんは、人生八十年時代をどう過ごしますか。幼児から高齢者まで、それぞれの目的をもって行われている数多くの講座・趣味・娯楽・スポーツ等の生涯学習の重要性がさげばれています。

富士川町では、人づくり町づくりの総合計画に基づき、生涯にわたって健康で生きがいのある心豊かな人生が送られるように、これらの各種活動を年代別に集約し、基本的な願いを設定したり、その体系を図る目的で『生涯学習推進大綱』を策定しました。



元気に学習する辛夷学級のみなさん

3月の交通事故

人身事故	9件(9)	合計15件(18)
物損事故	6件(9)	
富士川身延線	2件(4)	
国道一号線	5件(6)	
町道	6件(7)	
県道	1件(1)	
その他	1件(0)	

( )は昨年

富士川短歌会(天野徳二先生選)三月詠草

香りたつ今を盛りと咲く梅に 密蜂あまたまつわりて飛ぶ 吾が娘は拙なき我が歌をよみて 亡き父を慕い涙流せり 花見れば賜ひし君を思ふかな 雪割草の年どしの花 平成に改めらるる一月八日 思ひつき僅かな積立はしむ 紫の色褪せゆきて葉牡丹は 御神楽の鈴の如き暮立つ 三年生の作りし鶴と人の情 あやしく映る幻燈の朝の日の 真向かいの山より出づる朝の日の 東へよりつつ春は来向う うない地をうね掘りてごみど枯葉 埋めて腰のばす久々の晴 離の祭りの朝の庭にうぐひすの 初音に孫と足をとどむる 裏庭に赤く伸びたる芍薬の 今日降る雨に葉のほぐれゆく 降る雪に歓声あげし箱根路を 下りてくれば雲となりぬ 咲き満ちて朱牙え返る紅梅の 日長き春の雨に散りゆく 宗明染しめやかに鳴り御霊車 皇居を離るる驟雨の中を 昔のこと云わずもがなと思ひつつ 一人になればつぶやきてはぬ 誰も居らぬこの室内に物言はぬ 写真と居る夜は悲しも	新町 深沢千代子 相神町 望月 梢子 松岡 長橋 安子 小池 土橋 節子 宮町 荻野 敏音 南町一 上野みつ子 小池 佐藤 ちよ 相神町 藤沼 満 東町一 宮崎 祥子 本通一 望月 録 宮町 若月 幸江 本通 山田 常代 本通一 清 芳枝 旭町 吉田 令子 川坂 若月 一郎
---	---

# 生涯学習の窓

「和して楽しみ求めて学ぶ」  
 ちょっとのぞいてみませんか。  
 あなたの仲間をつくるために：  
 人との和を深めるために：  
 あなたも体験してみませんか。  
 自分の楽しみと心の豊さを求め

る意味で。  
 小さな出会いが、ふとしたきっかけが生涯  
 の楽しみにつながるかも知れません。  
 まずは、チャレンジしてみませんか。  
 ※問合先 教育委員会 電話 一一一一  
 中央公民館 電話 二二三三



## 歴史講座

### 富士川紀行

内容 史跡などの現地学習  
 をとおして町の歴史  
 を学習

対象 一般  
 定員 三〇人  
 期間 六月～十二月(八回)  
 学習日 第四日曜日  
 講師 稲垣甲子男先生  
 受講料 一〇〇〇円

## 絵画教室

内容 楽しんで描いてみよ  
 う。スケッチ入門



対象 二〇人  
 期間 五月～十月(十回)  
 学習日 水曜日  
 夜七時～九時  
 講師 池谷佐和子先生  
 受講料 一〇〇〇円

## 視聴覚教室 ビデオ講座

内容 家庭におけるビデオ  
 撮影・番組の編成

対象 一般  
 定員 二〇人  
 期間 五月(二回)  
 学習日 日曜日  
 講師 ビデオ編集専門家  
 受講料 二〇〇〇円

## 文学講座

内容 樋口一葉・有島武郎  
 芥川龍之助・井伏鱒  
 二・高村光太郎の文  
 学作品から学ぶ

対象 一般  
 定員 四〇人

## ワープロ講座

内容 ワープロの基礎・文  
 章づくり

対象 一般  
 定員 二〇人  
 期間 六月～八月(五回)  
 学習日 水曜日  
 夜七時～九時  
 講師 ワープロ専門家  
 受講料 二〇〇〇円



期間 五月～九月(五回)  
 学習日 第二土曜日(講師の  
 都合により変更する  
 場合もあります)  
 午前中  
 講師 上杉省和先生  
 (静岡大学教授)  
 受講料 三〇〇〇円

## 高齢者 学級

### まきの木大学

内容 クラブ学習(ハイキ  
 ング・詩吟・舞踊・  
 盆栽・フラワーデザ  
 イン・生け花・放談・  
 書道・大正琴・民謡・  
 短歌)

全体学習(健康づく  
 り・生きがいなど)  
 対象 六〇歳以上の人  
 期間 五月～三月  
 学習日 五月十二日(金)開講  
 式に予定表を配布  
 講師 望月喜子先生(舞踊)  
 杉山正隆先生(詩吟)  
 望月喜子先生(盆裁)  
 佐野文吾先生(盆栽)  
 雨宮明子先生  
 (フラワーデザイン)  
 斉藤いさお先生  
 (生け花)  
 加藤恵子先生(書道)  
 望月八代先生  
 (大正琴)  
 山田哲哉先生(民謡)  
 望月八代先生(短歌)  
 受講料 一五〇〇円

## 自然との ふれあいを

野山の散策・健康づくり

## 春の町民ハイキング

目的地 野山健康緑地公園  
 対象 一般  
 期日 四月十六日(日)  
 コース 四十九・川坂山・吉  
 津・松野  
 参加料 無料

## 富士川リバーランド フェスティバル

富士川の碧、水の溜り、す  
 ばらしい自然をほっておくこ  
 とはありません。自然を活用  
 し、親子のきずなを深める川  
 遊びを楽しんでみませんか。  
 ボート、カヌー、カヤック、  
 ホパークラフトに乗れるヨ。

会場 木島河原  
 期日 七月二三日(日)  
 (小雨決行)

対象 家族参加(子供は小  
 学三年以上)

定員 一〇〇名  
 参加料 一人：五〇〇円  
 (保険料込み)



## 少年少女ふるさと教室

よき思い出は、子供の頃に  
 できるもの。  
 さあ、明るい日ざしの中に  
 とび出して、いろいろ体験し  
 てみよう!

○富士川地区  
 オリエンテーリング、和紙  
 づくり、版画年賀状づくり  
 星座観察  
 ○松野地区  
 野草観察(ハイキング)、  
 土器づくり・野焼き、和だ  
 こづくり、星座観察  
 対象 小学四年生以上  
 定員 富士川・松野地区  
 各三〇人  
 参加料 一〇〇〇円

## スポーツ 教室

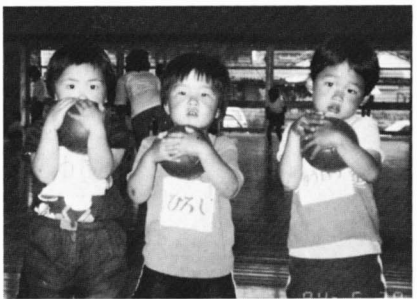
### ちよつとりツチに

内容 ストローク、サーブ  
 など基礎練習

対象 一般(男・女)  
 定員 三〇人  
 期間 九月～十一月(十回)  
 講師 スポーツ指導員  
 参加料 二〇〇〇円

## あつまれ三歳児 親子スポーツ教室

内容 ボール、リング、マ  
 ット、とび箱など  
 対象 三歳児とその親  
 定員 富士川・松野地区



※その他、インディアカ、  
 グラウンドゴルフ、ソフトバ  
 レーなど軽スポーツ普及講習  
 会を計画しています。

## お知らせ

よみかかせ会は第二土曜日に  
 中央公民館のおはなし室で  
 は、月二回「よみかかせ会」  
 が行われ、子供達に親しまれ  
 ています。四月から開催日  
 が毎月第二土曜日の二時に変  
 更されました。

## 若い男子バレー選手募集

富士川町体育協会バレー部  
 は、若い男子選手を募集して  
 います。  
 お問合せは、体協バレー部  
 古木悦雄まで。

電話 八一一一五八一

## 4月～5月予定

——第三日曜日は家庭の日——

- 【4月】  
 16日(日) 町民ハイキング  
 18日(火) 1年生交通教室(一・二小)  
 23日(日) 体協会長杯バレーボール大会(混合の部)  
 婦人会総会  
 24日(月) 歓迎遠足(二小)  
 ~26日(水) 修学旅行・宿泊訓練(二中)  
 27日(木) 体育部長研修会  
 交通教室(一幼)  
 29日(土) 中野台地区運動会

- 【5月】 少年少女ふるさと教室開講  
 2日(火) 遠足(一・二幼 二小)  
 7日(日) 大高杯争奪軟式テニス大会  
 子供会球技大会  
 (富士川・松野地区)  
 10日(水) 遠足(一中)  
 12日(金) まきの木大学開講式  
 修学旅行・キャンプ(一中)  
 14日(日) 町長杯争奪ソフトボール大会  
 体協会長杯バレーボール大会(家庭婦人の部)  
 富士川町子供会球技大会  
 16日(火) 親子スポーツ教室開講



# 戸籍の窓

平成元年2・15～3・14届出分  
(敬称略)

かなしみ

おめでた

区名	氏名	保護者続柄
相生町	水上真利弥	登 長女
坂下	高坂茉莉	幸男 長女
旭町	望月健介	克美 長男
小池	田中伸幸	芳秀 長男
小池	杉澤雅貴	稔久 長男
幸町	望月一平	一也 長男
堂土町	國本裕華	亮一 二女
八幡町	中嶋恵治	隆二 二男
清水町	佐田裕磨	勝巳 二男
清水町	村松崇正	正美 二男
大北町	岩崎敬太	進 長男

区名 氏名 年齢

小山	小林 晨男	六四
坂下	雨宮 周司	九〇
旭町	齋藤 小み	八八
幸町	中村 浩章	六八
南町一	稲川 とし	八五
南町二	小林 幾平	七一
八幡町	大島 志げ	七五

## 一里塚



太るのは健康のパロメータ

。食べられるのは体の調子が良いから、悪い所があったら太れない。食べれば太るの自然の法則とばかりに、これまで気にしなかった体重を減らそうと一大決心。

マラソン大会を前に、マラソン嫌いの子供を特訓するつもりが、反対に特訓される羽目になり、親の面目丸つぶれ。学校を卒業してから、運動らしい運動は何もしないし、おまけに家事なども電化製品の普及で、大変楽をさせてもらっている。それに加えて、車

がなければ生活できないとばかりに、どこへ行くにも車という具合。日頃の運動不足を痛感し、やっと始めたなわ飛びと、ダイエットブームにあやかっけてダイエットしてい

### 町への寄付金

社会福祉事業へ  
 十万円 宮島貞二(八幡町)  
 三十万円 清水俊信(富士見町)  
 老人福祉事業へ  
 十万円 渡辺安松(小池)  
 保健対策費へ  
 五十万円 小水井貞子(本通三)  
 社会福祉事業寄付金  
 二万九千円  
 望月良吉(東町二)  
 (田村絹枝)

## お母さんの「知恵袋」

### 「合成着色料」

着色料は、食品をきれいに見せたり、おいしいうに見せる効果がありま。しかし、取る量が少ないから心配ないとは言えません。この着色料は漬物をはじめ、ソーセイジ・菓子類・練り製品・かんずめ類まで使用されています。

現在も許可されているタール色素、黄色4号は、最も安全性が高いと言われってきましたが、ある体

(婦人会 望月)

212. 星の子の日記



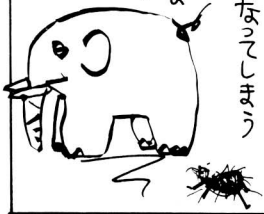
並べて絵にか



けは



ジウは実物より小ざく



ノミは実物より大きくなってしまう

てかな

どうし

?